

高等学校 国語総合 現代文編「改訂版」

A5判・280ページ

評論 18 教材
随想 1 教材
小説 6 教材
詩歌 6 教材

■ご案内	
教科書の目次	1
教科書の特色	2
教科書ダイジェスト	4
指導書・教材	22
デジタル教材	24

*この資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。

国総 336

三省堂版 国語教科書

★印は平成29年度新刊, ☆印は平成30年度新刊です。

★ 国語総合 ★ 国語総合 A5判/280ページ 国総 336	★ 国語総合 ★ 国語総合 A5判/192ページ 国総 337	★ 精選国語総合 A5判/400ページ 国総 338	★ 明解国語総合 A5判/360ページ 国総 339
☆ 現代文B ☆ 現代文B A5判/440ページ 現B 323	☆ 現代文B ☆ 現代文B A5判/408ページ 現B 324	☆ 精選現代文B A5判/408ページ 現B 324	☆ 明解現代文B A5判/372ページ 現B 325
☆ 古典B ☆ 古典B A5判/260ページ 古B 333	☆ 古典B ☆ 古典B A5判/184ページ 古B 334	☆ 精選古典B A5判/372ページ 古B 335	
現代文A 現代文A B5判/144ページ 現A 303	古典A 古典A B5判/144ページ 古A 306		

柳 宣宏	安田正典	宮川健郎	宮岡良成	松下愛理	細谷敦仁	福家俊幸	早川香世	奈良部真樹子	中村ともえ	戸塚 学	田中尚子	瀧 康秀	高野光男	杉山志津恵	澤口哲弥	齋藤 祐	小島 昇	小池保則	風間誠史	大高知児	大島 晃	石村貴博	安藤延明	阿部公彦	赤井益久	岩崎昇一	中洲正晃	高等学校国語総合編集委員	
函嶺白百合学園中学校・高等学校	愛知淑徳大学	武蔵野大学	会津大学	東京都立深沢高等学校	東京都立戸山高等学校	早稲田大学	東京都立深川高等学校	千葉県立船橋芝山高等学校	静岡大学	上智大学	武蔵大学	愛媛大学	清泉女学院中学校・高等学校	東京都立豊多摩高等学校	公文国際学園中等部・高等学校	駒場東邦中学校・高等学校	三重県立飯野高等学校	中央大学杉並高等学校	千葉県立東葛飾高等学校	武蔵高等学校中学校	相模女子大学	上智大学名誉教授	中央大学附属中学校・高等学校	専修大学	高槻中学校・高等学校	東京大学	國學院大學	東京都立国際高等学校	兵庫教育大学名誉教授

★三省堂教科書・教材サイト

<https://tb.sanseido.co.jp>

三省堂国語教科書

検索



三省堂

〒101-8371 東京都千代田区神田三崎町2-22-14 ☎03(3230)9411(編集)・9556(営業)
 ●大阪支社 ☎530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3 ☎06(6341)2177
 ●名古屋支社 ☎460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-31 協和丸の内ビル2F ☎052(953)9211
 ●九州支社 ☎810-0012 福岡市中央区白金1-3-1 ☎092(531)1531・1532
 ●札幌営業所 ☎060-0042 札幌市中央区大通西15-2-1 ラスコム15ビル3F ☎011(616)8722



現代文編

- 評論は充実の18教材。現代社会の諸問題を論じた文章を豊富に収録しました。
- 書く力を養う評論教材「へいま」を読む、小論文対策の小教材「読解から表現へ」を特設しました。
- 表現編は、「教室でともに学ぶ」ということを大切にしながら、多様な活動をコンパクトにまとめました。

*：本内容解説資料でご紹介するページ

一	随想・評論	本を読むと路に迷う(朝吹真理子) 読書論 新 ありのままの世界は見えない(田中真知) 認識論 水の東西(山崎正和) 比較文化論 羅生門(芥川龍之介) ◆文学の扉「羅生門」の書き方 予感(青山七恵) 新 ネットが崩す公私の境 黒崎政男 メディア論 ものとことば(鈴木孝夫) 言語論
二	小説……一	* 自然をめぐる合意の設計(関礼子) 環境論 新 1 子ブタと未来(中村安希) 国際交流論 2 生物と無生物のあいだ(福岡伸一) 生命論 【読解から表現へ1】 テーマ型小論文 新
三	評論……一	整のうへへ(三好達治) 死なない蝸(萩原朔太郎) サフラン(新川和江) 崖(石垣りん) その子二十 短歌二十一首(与謝野晶子ほか) いくたびも 俳句二十一句(正岡子規ほか) ◎今日の短歌／今日の俳句 灰色の月(志賀直哉) 待ち伏せ(ティム・オブライエン・村上春樹訳) 余暇について(内山節) 社会論 「もの」の科学から「こと」の科学へ(池田清彦) 科学論
四	詩歌	
五	小説……二	
六	評論……二	
七	評論……三	マルジャナーナの知恵(若井克人) 経済論 * 3 なぜ私たちは労働するのか(内田樹) 労働論 4 夢は何語で見る?(多和田葉子) 比較文化論 * 【読解から表現へ2】 課題文型小論文 新 グローバリゼーションの光と影(小熊英二) グローバリズム論 新 人として共感できるもの(橋本治) 芸術論 新 想像し物語ること(大江健三郎) 文学論 新 富嶽百景(太宰治) 夢十夜(夏目漱石) ◆文学の扉 甘党 漱石 情報の「メタ」化(外山滋比古) 情報論 見る―考える(大森荘蔵) 認識論 美を求める心(小林秀雄) 芸術論
八	小説……三	
九	評論……四	
* 現代評論を読むために		
* 読書の扉		

表現編

- 1 スピーチをする 対話型スピーチ
- 2 話し合いをする ビブリオバトル 新
- 3 プレゼンテーションをする 五枚のフリップを使って
- 4 デイベートをする マイクロディベート
- 5 随筆を書く 一枚の写真から
- 6 手紙を書く 依頼の手紙
- 7 レポートを書く 見取り図をもとにして
- 8 意見文を書く 新聞投書
- 9 情報を読む 統計資料の読み方・扱い方
- 10 広告を読む 実用的な文章

付録

常用漢字表／近現代文学史年表／
ないもの、あります クラフト・エヴィング商會

評論

自然をめぐる合意の設計 デザイン

関礼子 せき れい こ

評論は、教材として定評のある文章を機軸としながら、現代社会の諸問題を論じた文章を豊富に収録。自ら問題意識をもち、主体的に考えることができるようにしました。

遠くから眺めた自然の輪郭は、その自然に近づくにつれ変化し、視覚だけでなく嗅覚や触覚、聴覚を通して感じられる自然になる。自然が善きもの、快であるものというイメージは、自然のなかに身を置くやいなや、肌を刺すイラクサやヤブカに覆され、悪きもの、不快なものになるかもしれない。自然は繊細で壊れやすいという一般のイメージにもかかわらず、自然とともに暮らしている人にとって、自然は庭先や畑に容赦なく攻め入ってくる雑草や雑木をイメージさせるものであるかもしれない。

自然は、それを見る人の立ち位置によってさまざまな相貌をもつ。自然保護も、その人の「立ち位置」によってさまざまな手法と解をもちうる。ここでは、当該自然の外部

から眺めた自然や自然保護についての言説を「遠景の語り」、その自然に根を下ろした人々のローカルな文脈での言説を「近景の語り」と呼ぶことにする。

自然や自然保護に関する遠景の語りは、近景の語りが示すローカルな文脈とは無関係に、自然がもつシンボルの要素に反応することができる。

例えば、北海道で里に下りてきたヒグマが銃で撃たれたと報道された場合である。ヒグマは生態系の上位に位置するシンボルの動物であり、個体数の減少が危惧されてきた動物である。市町村の担当部署には「なぜクマを撃つたのか」と自然保護の目線から抗議の電話がかかってくることもある。そうした電話に、地元では憤りとも困惑ともつかない声があがってきた。なぜか。

エピソードを示そう。オホーツク海とサロマ湖に面した道東の常呂町^⑧。この町では、「暮らしの安全上からクマを撃つこともある。だが、川を遡るサケ・マスを一定量以上に捕獲せず、上流の山地に生きるクマの取り分と考えているのも自分たちだ」という思いを感じ取ることができる。この町に住むAさんは、「都会の人は絵を見るように自然を見ます。しかし、我々は絵のなかで暮らしているんです」と語った。自然のように見える場所にも暮らしがあるという主張である。それは、都会の自然保護に代表される外

① イラクサ 多年生植物の一種。三〇〜五〇センチメートルの高さになり、茎は四角く、葉と茎にとげがある。
② ヤブカ ヤブカ属の総称。体長四〜六ミリメートルで、藪や木立の中にすみ、人畜を刺し吸血する。

③ ローカル local (英語) ある土地に特有の。
④ シンボル symbol (英語) 象徴。
⑤ ヒグマ 頭胴長一・八〜二・八メートル。森林や高山にすみ、性質は荒い。

⑥ オホーツク海 シベリア・カムチャツカ半島・千島列島・北海道・サハリンに囲まれた海域。
⑦ サロマ湖 北海道北東部、オホーツク海沿岸にある湖。
⑧ 常呂町 北海道網走支庁管内の町名。二〇〇六(平成一八)年に北見市の一部となった。

* 語句
容赦 相貌 当該

部の視点への痛烈な批判のように思う。

Aさんが自然保護に理解がない、ということではない。むしろ、その逆である。★ Aさんの主張の背後には、自分たちの暮らしこそが自然を絵のように見せていること、絵のように見える自然をつくっているのが自分たちの営みであるという、確たる自信がある。常呂町の漁業組合は、サケ・マス^⑨孵化場の湧水保全のために常呂川上流の山を買い、植樹事業を進めてきた。給餌型漁業^⑪をせず、漁業での鉛の重りの使用禁止など、独自の取り組みを展開してきた。常呂町もまた、ワッカ原生花園保全のための町道廃止など、先駆的な環境保全策を実施してきた。Aさんはそうした先駆的な環境行政を推進するうえで、重要な役割を果たしてきた人物である。

そうした常呂町の営為^{*}や思いを抜きにするならば、抗議の電話⇨遠景の語りは、仮に問題提起的かつ方法提言的な内容を含んでいたとしても、地域の人々の行為に関する正当性⇨近景の語りを変化させることはない。そこに合意は生まれえない。

自然や環境は^⑬コモンズとしての性格をもつ。誰にでもどこにでも近景の語りがあり、遠景の語りがあり、それらは、重層的に重なりあう。

では、そうした語りをもつ多面性や多様性はいかにして担保されるのだろうか。この

★「その逆である」とはどういうことか。

⑨ 孵化場 卵をかえすための場。

⑩ 常呂川 北海道オホーツク総合振興局管内を流れオホーツク海へ注ぐ一級河川。常呂川水系の本流である。オホーツク海側では最大の河川であり、サケも遡上する。

⑪ 給餌型漁業 餌を与えて魚類を育てること。給餌養殖。食べ残しの餌や排泄物による環境負荷の増加、赤潮の発生が懸念されている。

⑫ ワッカ原生花園 北海道北見市常呂町にある原生花園。ワッカとは、アイヌ語で「ワッカ・オ・イ（＝水がある・ところ）」に由来する。ハマナス、エゾスカシユリ、ハマヒルガオ、ハマボウフウなど三〇〇種以上の草花が見られる。

⑬ コモンズ commons（英

問いに対する答えの鍵になるのが、自然をめぐるゆるやかで曖昧な合意の形成である。

自然保護のための制度は、ひとたびリジッド^⑭に形成されると、それが個別の具体的な現場の必要性から生み出された制度であるということが捨象^{*}され、制度が現実を拘束^{*}し始める。このことによって唯一解^{*}としての自然保護が実践されていく。だが、多様な行為者⇨多様な主体による日常実践のなかでは、唯一解とは異なる自然保護が、それとは理解されることなく存在している。ゆるやかで曖昧な合意とは、自然をめぐり、明示的



ヒグマの足跡（北海道）

語）草原・森林・牧草地・漁場など、資源の共同利用地のこと。

⑭ リジッド rigid（英語）厳密、厳格であるさま。固定して動かせないさま。

* 語句

先駆的 営為 捨象 拘束 唯一解

または暗黙裡に許容されたり禁止されたりする行為の幅を含めて自然保護を考えることである。そうしたものに着目すると、合目的に新たに合意をデザインするだけではなく、日常を深く観察し、既に存在している隠れた合意の形態を見えるものにするからこそ、優れた合意形成の設計となるのだ。

＊語句
暗黙裡



関礼子

せきれいこ 一九六六（昭和四一）年。社会学者。北海道の生まれ。環境をめぐる諸問題について調査と提言を行う。著書に『新潟水俣病をめぐる制度・表象・地域』、原発事故による避難者の聞き書きをまとめた『鳥栖のつむぎ』などがある。本文は『環境—設計の思想』（二〇〇七）をもとに筆者が書き改めたものである。

学習の手引き

- 一 「遠景の語り」（57・1）・「近景の語り」（57・2）とあるが、それぞれのようなことか、まとめてみよう。
- 二 「都会の人は絵を見るように自然を見ます。しかし、我々は絵のなかで暮らしているんです」（57・13）とはどのようなことか、具体例をあげて説明してみよう。
- 三 「そうした語りをもつ多面性や多様性はいかにして担保されるのだろうか」（58・15）とあるが、この問いについて筆者はどのように考えているのか。説明してみよう。

文章の内容を理解するための項目と、その理解を深め発展させる活動を、問いや言語活動の示唆の形で示しました。

言葉と表現

教材中の言葉や表現に着目し、表現力を高めるための課題や活動を設定しました。

- ◆ 「自然保護」をめぐる問題の具体例を新聞やインターネットなどで調べ、発表してみよう。

漢字

輪郭 覆す 繊細 容赦 相貌 当該 撃つ 危惧 遡る
捕獲 営為 捨象 拘束

★読書の扉 ↓ 226 ページ

「読書の扉」にリンクしています。

「やりがいのある仕事」を求めて離職・転職する若者が多い。ニートや非正規雇用が問題になるときにも、「若者にもっと『やりがいのある仕事』を制度的に提供できれば、問題は解決する」という言い方をするメディア知識人は少なくない。

だが、「やりがいのある仕事」とは何のことなのか。「やりがいのある仕事」という言葉は、年長世代と若者世代の間では語義を異にしているように私にはみえる。

年長世代において、「やりがいのある仕事」というのは、「どこかで誰かの役に立っている仕事」のことを意味している。その労苦の「受益者」を想定し、彼らからの笑顔や感謝を想像することが労働のモチベーションを高めてきた。

だが、この定義は「もっとやりがいのある仕事がない」と言って、例えば人気の外資系のコンサルタン
ト会社に転職したり、デイトレーダーになったりする
のはいいが、そこで自己利益のみをひたすら追求する

まれるのにはもちろん理由がある。それは「受験勉強」と「バイト」の経験が涵養したものである。

受験勉強では努力と成果の間に「正の相関」があり、個人的努力の成果は本人が一〇〇%占有することが許される。一生懸命勉強をして入試で高得点を取ったので、あまり勉強していなかった隣席のヤマダくんもその「余沢」に浴して一緒に合格できた……というようなことは受験勉強の場面では絶対に起こらない。

けれども、私たちの日々の仕事の現場ではむしろそちらのほうが常態なのである。仕事のほとんどは集団の営為であり、利益は分配され、リスクはヘッジされる。人間的労働は集団的に行われることで効率を高め、クラッシュを回避する。そういうメカニズムである。

そう考えると、受験勉強は選別のための「序列化」

① コンサルタント会社 専門家の立場から企業などの組織の相談にのったり、企画・立案したりする会社。

② デイトレーダー day trader (英語) 一日のうちに株の売買を繰り返して利益をあげる者。

〈いま〉を読む 3

なぜ私たちは労働するのか

うち だ たつる
内田樹

人々には適用できない。というのは、そういう人たちが「やりがいのある仕事」という言葉で指し示しているのは、その労苦がもたらす利得を優先的・排他的に受益するのはほかならぬ「私ひとり」であるような仕事を意味するからである。仕事をしている当の本人が、その仕事のもたらす利益の排他的受益者であるような仕事、それがあある種の人々の集団では「やりがいの仕事」と呼ばれている。

「受益者が私ひとり」であるような仕事にしか「やりがい」がもてないという労働観が若者たちの間に生

システムではあるが、本来の意味での労働ではない。「バイト」も厳密な意味での労働ではない。「バイト」はモジュール化された「誰でもできるマニュアル化された労働」であり、バイト労働者はもっぱらその「互換性の高さ」によって評価され、「余人をもつては代え難い」個別性など誰も求めない。

受験勉強とバイトという二種類の「ワーク」の経験から導きだした労働観を携えて現場に踏み込んだ若者たちが、そこでどのような困惑を味わうことになるのか想像するのは難しいことではない。

受験勉強における「成果主義」になじんだ個人は、自分の努力が固有名での達成としてはカウントされず、自分ひとりの努力の成果を集団で(ろくな働きのない人間も含めて)シェアしなければならないという「不

③ ヘッジ hedge (英語) (危険を) 回避すること。

④ モジュール module (英語) 交換可能な個々の部品。

条理」が理解できない。

同じように、バイト労働に慣れた若者には「ジョブ・デスクリプション」に規定された以外の労働をする理由がわからない。「自分の仕事」の境界線の外に生じたミスやトラブルを「自分の仕事」に算入する理由がない。だから、「あ、いいよ。それオレがやつとくから。」というひとことが口に出せない。しかし、

ビジネスの現場では、ミスはしばしば「誰の領域でもないグレーゾーン」に発生する。「自分の仕事」ではないのだけれど、とりあえず片づけておくか……という「よいけいなお節介」によってシステムはしばしば致命的なクラッシュを回避している。でも、彼がシステムを救ったという事実は前景化しないので、彼の成果にはカウントされない。これほどの貢献をしながら、それが成果として評価されないという事実によくの若者は困惑する。

だが、労働の本質は、個人の努力が集団の利益に「かたちを変える」ことのうちに存する。個人の努力

が個人に専一的に還元されることを求めず、逆にできるだけ多くの他者に利益として分配されることを求めるような「特異なメンタリテイ」によって労働は動機づけられている。それが納得できないという人は労働に向かない。多くの若者たちが「三年で辞める」のはそのせいであろう。

「やりがい」を求めて離職転職する若者たちは「クリエイティヴ」で、「自己決定・自己責任」の原則が貫徹していて、個人的努力の成果を誰ともシェアせず独占できる仕事に就こうとする。だが、そういうことは軽々に口にしないほうがいいと思う。「クリエイティヴ」であるためには人に抜きん出た個性が必要である。みんなと同じような理由で、みんなと同じような仕方でも集団的労働を忌避する。人が個性的な人物である可能性はそうでない場合よりも低い。「自己決定・自己責任」の原則から利益を得られるのは「強者」に限られているが、格差社会における「強者」のほとんどはメンバーズオンリーの利益分配集団にす

に属している。現在そのような集団に属していない人はこの勝ち残り競争において、スタート時点ですでに大きなハンディを負わされていると考えたほうがいい。「個人的努力の成果を占有できる」ということは、裏からいえば「リスクを全部一人で負わなければならない」ということである。どれほどスマートな知性も病気や天災や政変のようなリスク・ファクターの全てを勘定に入れることはできない。リスクをヘッジする集

団に帰属していない人間は一回の失敗で全てを失う可能性がある。もうわかりだろうが、私たちが労働するのは自己実現のためでも、適正な評価を得るためでも、クリエイティヴであるためでもない、生き延びるためである。労働が私たちに「特異なメンタリテイ」を要求するのは、それが「生き延びるチャンス」の代価だからである。私はこの代価を決して高いとは思わない。

⑤ジョブ・デスクリプション job description (英語) 仕事内容を示した文書。

⑥リスク・ファクター risk factor (英語) 危険因子。

◎課題

- 一 筆者が考える「労働の本質」とはどのようなものか、まとめてみよう。
- 二 若者と労働についてどのようなことが話題になっているか、調べて発表してみよう。
- 三 「労働」についてのあなたの考えを、六〇〇〜八〇〇字程度でまとめてみよう。



内田 樹

うちだたつる 一九五〇（昭和二五）年。思想家。東京都の生まれ。フランス思想や映画などの他、さまざまな現代的な事象について発信している。著書に『ためらいの倫理学』『寝ながら学べる構造主義』などがある。本文は『昭和のエートス』（二〇〇八）によった。

★読書の扉 ↓ 230 ページ

ここでは、与えられた文章をふまえて、自分の考えを文章にまとめる方法について考えてみよう。

◎課題

内田樹「なぜ私たちは労働するのか」(134ページ～137ページ)をふまえて、「労働」についてのあなたの考えを、六〇〇～八〇〇字程度の文章にまとめてみよう。

1 筆者の主張を理解する(要約)

課題文型小論文では、与えられた文章の正確な理解が前提となる。課題文の論理展開やキーワードに注意して、筆者の主張を正確に理解することが必要である。

【課題文の論理展開】

年長世代と若者世代の労働観の違い

← 若者世代の労働観が形成される背景

← 筆者の主張

3 自分の立場を明確にする(立場)

課題文をふまえて自分の考えを述べる場合、自分の考えを具体的に展開する前に自分の立場を示すという方法がある。

文章の初めに「私は筆者の主張に賛成である。なぜなら……」といったように、あらかじめ自分の立場を明確に示すのである。こうすることで読み手はその後の展開を予測しやすくなるので、自分の主張がより伝わりやすくなる効果も期待できる。

この方法を用いる場合、なぜ賛成・反対なのか、その理由や根拠をあげることも忘れないようにしよう。

4 自分の考えを文章にまとめる(引用・推敲)

課題文をふまえ、「労働」についての自分の考えを文章にまとめよう。

課題文をふまえていることを明確に示すためには、課題文の要約を示したり、課題文を引用したりするのが効果的である。引用する際には、カギカッコ(「」)を用いて、引用であることを示すのが原則である。

読解から表現へ 2 課題文型小論文

こうした論理展開をおさえ、「労働の本質」(136上・17)というキーワードに注目して筆者の労働観を要約し、筆者の主張を正確に理解しておこう。

労働の本質は、個人の努力が集団の利益に「かたちを変える」ことの中に存する。個人の努力が……

2 「労働」についての知識を広げる(調査)

「労働」について自分の考えを的確に述べるためには、現在どのようなことが「労働」の問題になっているかを理解しておくことも大切だ。

課題文では、「離職・転職」「ニート」「非正規雇用」が若者の労働問題としてあげられている。労働問題にはこの他にも「格差社会」「派遣社員」などもある。これらの問題に関する知識は、あとで自分の考えをまとめるために役立つ。

図書館やインターネットを利用して、これらの問題について調査しておこう。(↓76ページ)

書きあげたら、文章を推敲することも忘れないようにしよう。(↓77ページ)

【生徒例】

立場を明確に示す。

調査で得た情報を生かす。

私は筆者の意見に賛成である。筆者は、労働の本質は「個人の努力が集団の利益に『かたちを変える』ことのうち」にあり、労働は「できるだけ多くの他者に利益として分配されることを求めるような『特異なメンタリテイ』によって動機づけられている」と述べている。私は、労働者にはこの「特異なメンタリテイ」が必要だと考える。なぜならこれは、労働の喜びにもつながるからだ。

ある調査によれば、若者の入社三年後の離職率はおよそ三割で、その理由の第一は「やりたい仕事と違う」という。

立場の根拠を示す。

要約を効果的に用いる。

◆「コミュニティ」(44ページ「ネットが崩す公私の境」)

同じ地域に住み、言語・風俗・習慣において深く結びついている地域社会のことをコミュニティ(地域共同体)といいましたが、今日では、東アジア共同体・欧州共同体など国際的な連帯や、インターネット上の集まりなどもコミュニティということがあります。個人主義的な考えが浸透する中で、他者とのように共生していくのか、そのあり方や意義が改めて問われています。

★関連→農村132ページ・世代134ページ

◆「国際協力」(65ページ「子ブタと未来」)

地球の南側に位置する発展途上国は、政治的混乱や経済的理由から深刻な貧困や飢餓などの問題に直面しています。自力では回復できない現状に対して、先進国は政府・民間組織でさまざまな活動を行っています。最近では、「技術」を指導育成して現地に定着させる方法や、現地の住民による参加型のプロジェクト等が考案され、途上国が自力で経済力を回復維持できる環境作りが模索されています。

★関連→受益者134ページ・移民141ページ

◆「コミュニケーション」(200ページ「情報」)

報の『メタ』化」
コミュニケーションを媒介するの
がメディアです。私たちは仕事、恋愛、交渉などさまざまなコミュニケーションに応じて、多様なメディアを使い分けて生活しています。会話、対話は、言語というメディアを介したコミュニケーションですが、身振りや表情、服装や空間を介した非言語的なコミュニケーションのことも意味も注目されています。

★関連→メディア43ページ・情報128ページ

◆「公用語」(140ページ「夢は何語で見る?」)

複数の言語が使用されている国や地域では、特定の言語を使用する人々に不利益を与えないように、複数の公用語を定めることがあります。例えば旧植民地国家では、旧宗主国の言語と、最も使用する者の多い部族の言語とを公用語とする場合もあります。民族と言語は密接に結びついているため、しばしば深刻な問題を引き起こすこともあります。日本では近年、「社内公用語」を英語とする、という企業が複数あらわれ、話題になっています。

★関連→権威43ページ・言語50ページ

現代評論を読むために

◆「資本主義」(128ページ「マルジャナーナの知恵」)

資本主義の原動力は、市場における商品・価格の自由競争です。そのため、競合する他者との差異や情報の速さが、利潤を生み出す大切な価値となります。また、商品の大量生産は、市場の拡大を促し続けます。今日のグローバルな経済を作り上げたのも資本主義ですが、一方で富裕の格差や世界各地で環境破壊を促進させているなど、さまざまな課題もつきつけています。

★関連→自由114ページ・分配135ページ

◆「産業革命」(132ページ「マルジャナーナの知恵」)

農業や牧畜を中心にする社会から、工業を中心にした産業社会への転換は、生活、教育、家族制度など経済・社会の全てにわたる巨大な変革をもたらしました。産業革命は資本主義とともに十八世紀後半のイギリスで起きました。近年先進諸国では情報化・サービス産業化が進み、物財生産中心の社会から、知識・情報・サービスの生産が中心になる脱産業化社会に移行しつつあります。

★関連→近代114ページ・二十世紀122ページ

◆「生態系」(57ページ「自然をめぐる合意の設計」)

ある地域に生息する生物と、それを取り巻く自然環境が相互に関係しあって、生命(エネルギー)の循環をつくりだしているシステムを生態系といいます。気温の変化、外来生物の侵入などの環境変化が起これば、生態系全体に乱れが生じます。近年、人間の活動による生態系の乱れや破壊の危機が問題になっています。

★関連→相互作用71ページ・絶滅危機種(124ページ)

◆「生物多様性」(124ページ『もの』の科学から『こと』の科学へ)

生物多様性とは、現時点での生態系の豊かさやバランスだけを指すのではなく、生物が過去から未来へと伝える遺伝子の多様さまでも含みこんだ言葉です。近年、自然環境の破壊によって、絶滅する種が増え続けていることが指摘されています。地球上の生物多様性と生息環境の保全さらには生物資源の持続的利用と公平分配などを目的とした「生物多様性条約」が、国際社会の多くの国で採択されています。

★関連→持続性67ページ・平衡74ページ

◆「非正規雇用」(134ページ「なぜ私たちは労働するのか」)

非正規雇用とはパートタイマー、アルバイト、派遣社員など正規雇用(正社員)以外の労働(者)を指す言葉です。正社員との間には、賃金をはじめとする労働条件に大きな格差が見られます。近年では「派遣切り」や「ワーキングプア」などが社会問題化しました。政府の対策や企業の取り組みが求められています。

★関連→貧困66ページ・労働115ページ

◆「分節」(54ページ「もの」とことば)

切れ目のない全体(混沌)をいくつかの部分に分けることを分節(化)する、といいます。私たちは自然や物事を分節し、それぞれに名前をつけ、それらがどういうものであるかを認識しています。分節化は同時に、対象の差異化を行っているともいえます。また、使用する言語が違えば分節の仕方も異なるので、自然や物事の認識にも違いが生まれてきます。

★関連→認識12ページ・多様性140ページ

◆「生命」(74ページ「生物と無生物のあいだ」)

生命とは、その時々文脈でさまざまな定義が可能です。しかし、細胞や臓器の停止を「死」と呼ぶことから考えてみると、生命とは、その内部での生成、外部との新陳代謝活動であり、同じ個体の再生産(遺伝と生殖)活動であると考えられます。臓器移植、クローンなど医療技術の進む今日、生命という現象を、倫理的な問題も含めどのように理解するかが、大きなテーマとなっています。

★関連→知覚10ページ

◆「複雑系」(124ページ『もの』の科学から『こと』の科学へ)

人間の脳や社会などのような、こみいった構造と体系をもつものを一般に複雑系といいます。ある現象に対して、それを単純な法則や原理に還元して理解する姿勢や考え方の批判を含んだ言葉でもあります。天候や宇宙現象から、国際政治の動向や株価の変動、さらには生命現象や私たちの怒りや悲しみといった感情やものの感じ方もまた、複雑系として捉えることができます。

★関連→感性20ページ・抽象化197ページ

★岩井克人「マルジャナーナの知恵」(教科書128ページ)から

『ヴェニス商人の資本論』

岩井克人

『緑の資本論』
中沢新一

「ヴェニスの商人」をモチーフに資本主義とは何かを語る表題作をはじめ、貨幣とは何か、など経済の中に潜む仕組みを多方向から説く。

私たちは、経済というものを見てリスト教的貨幣論のなかだけで見えていないか。イスラムの価値を照射することで見えてくる資本主義の今。

『自分と未来のつきり方』
石田英敏

エンデの名作ファンタジー『モモ』を、「労働」「産業社会」の観点で読み直してみると……情報産業社会の未来を、中高生に向けて語りかける一冊。

『アラビアン・ナイト 上・下』
ディクソン編
中野好夫訳

下巻には、「アリ・ババと四十人の盗賊」を含む物語六篇を収録。ストーリーを楽しむだけでなく、物語に隠された教訓や意味を考えてみるのもおもしろい。

読書の扉

★内田樹「なぜ私たちは労働するのか」(教科書134ページ)から

『街場のメディア論』

内田樹

マスメディアの凋落、インターネット、著作権の問題、電子書籍の可能性……。現代メディアをめぐる最新の話題に、「街場の」哲学者が鋭く切り込む。

『希望のつくり方』
玄田有史

希望は与えられるものではなく、自分たちで見つけるものだ。希望を持ってない時代に、希望をつくるヒントを探し出す試み。

『希望格差社会』
山田昌弘

雇用不安定化など、「格差社会」が議論されるようになって久しい。若者の「将来への希望」という観点で、現代日本の「格差社会」の原因を探る。

『ルボ 貧困大国アメリカ』
堤未果

アメリカで急速に進む二極化、それは日本の近い未来を予言しているのかもしれない。アメリカ社会の現状のルポルタージュ。

★多和田葉子「夢は何語で見る？」(教科書138ページ)から

『エクソフォニー』
多和田葉子

「エクソフォニー」とは「母語の外に出た状態」という意味。言語をめぐる世界各地で著者が体験したこと、感じたことを記したエッセイ集。

『異文化理解』
青木保

国際化が進む日本で、異なる文化を背景に持つ人々にどう接していけばよいのか。文化人類学者の著者が語る、異文化の学び方。

『日本語が亡びるときー英語の世紀の中で』
水村美苗

英語と日本語で小説を書く作家が、自らの体験をもとに語る言語論。現代を「英語の世紀」と捉え、豊かな近代文学を生んだ日本語の未来を案ずる。

『日々の非常口』
アーサー・ビナー

来日したての著者の目に飛び込んできた文字は、「月極駐車場。ゲッキョクって何だろう？」日本を第二の母国と呼ぶ著者の軽やかなエッセイ集。

★小熊英二「グローバル化の光と影」(教科書146ページ)から

『社会を変えるには』
小熊英二

社会を変えることはできるだろうか。そもそも、社会を変えるとはどういうことだろうか。これまでの歴史や社会の構造、思想などの視点から考える。

『グローバル化の光と影』
シヨンとは何か
伊豫谷登士翁

情報化が進み、あらゆるものが地球規模で連動して起こる現代「グローバル化」の課題と現状を、具体的な事例に基づいて分析する。

★橋本治「人として共感できるもの」(教科書151ページ)から

『ひらがな日本美術史』
橋本治

「面白いもの」「きれいなもの」「マンガであるようなもの」などの著者の直感にもとづく分類や、大胆かつ繊細な解釈と推理で、日本美術を読み直す。

『運慶』
山本勉ほか

歴史上で最も著名な仏師の運慶。彼が手がけたとされる現存の仏像三十一体と波乱に満ちたその生涯を、詳細な解説と豊富なカラー写真で示す。

『見仏記』
いとうせいこう・みづらじゅん

北は東北から南は九州までひたすら仏像を見るために旅をする二人。学説とは異なる独自の考察が次々に展開される、抱腹絶倒の仏像めぐり。

『ヘンな日本美術史』
山口晃

日本美術の名作も、現代から見るとおかしいことだらけ。その裏には何があつたのか……。画家だからこそ書ける、新しい美術評論。

★大江健三郎「想像し物語ること」(教科書159ページ)から

『ヒロシマ・ノート』
大江健三郎

原爆投下から二十年足らずの一九六三年からの三年間で、著者が広島を訪れて取材して集めた記録と証言の報告書。

『大地(全4巻)』
パール・バック
新居格訳

十九世紀の中国で貧しい農民から出発した王龍とその息子、孫の三代を描き、著者がノーベル文学賞を受賞するきっかけとなった大河小説。中野好夫補訳。

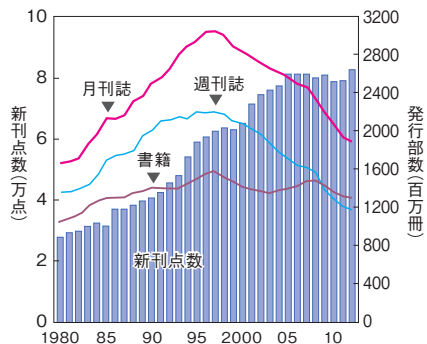
『私小説名作選』
下 中村光夫選・日本ペンクラブ編

大岡昇平「歩哨の眼について」から三浦哲郎「拳銃」まで、戦後の日本を代表する小説家たちの、えりすぐりの名短篇十一本を集めたアンソロジー。

『物語の役割』
小川洋子

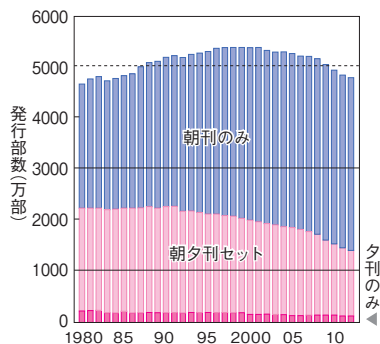
小説家が自らの経験もとに、物語が人生で果たす役割や作品が生まれるまでの過程、物語と自分との関係などについて述べた講演の記録。

図A 書籍・雑誌の新刊点数と発行部数



資料 出版ニュース社『出版年鑑』

図B 新聞の発行部数の推移



資料 日本新聞協会『日本新聞年鑑』

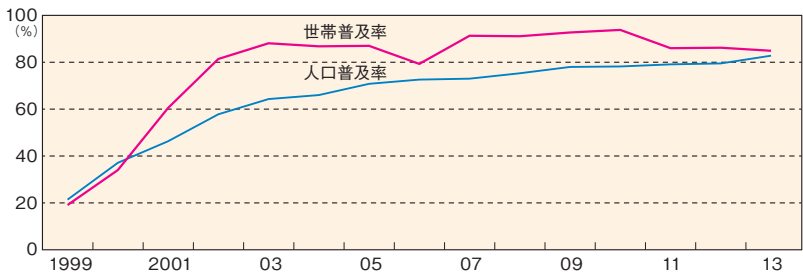
表A 書籍・雑誌・新聞の発行部数の推移

年次	書籍			雑誌			新聞			
	新刊点数	発行部数 (100万冊)	実売金額 (億円)	月刊誌 発行部数 (100万冊)	週刊誌 発行部数 (100万冊)	実売金額 (億円)	発行部数 (万部)	朝夕刊 セット (万部)	朝刊のみ (万部)	夕刊のみ (万部)
1975	22 727	733	4 912	1 218	1 129	4 882	4 051	1 807	2 024	220
1990	40 576	1 394	8 494	2 487	2 007	13 022	5 191	2 062	2 927	202
1995	58 310	1 498	10 498	2 937	2 179	15 552	5 286	1 919	3 165	202
2000	65 065	1 420	10 152	2 824	2 053	14 972	5 371	1 819	3 370	182
2001	71 073	1 386	10 032	2 781	2 016	14 413	5 368	1 801	3 388	181
2005	80 580	1 406	9 879	2 573	1 716	13 042	5 257	1 711	3 393	153
2008	79 917	1 470	9 542	2 324	1 529	11 731	5 149	1 572	3 440	137
2009	80 776	1 423	9 138	2 180	1 383	11 272	5 035	1 473	3 440	123
2010	78 354	1 355	8 831	2 071	1 289	10 919	4 932	1 388	3 426	119
2011	78 902	1 312	8 801	1 926	1 204	10 217	4 835	1 324	3 398	113
2012	82 204	1 299	8 614	1 864	1 149	9 718	4 778	1 288	3 383	107

注 新刊点数以外は、推定発行部数、推定実売金額である。

資料 出版ニュース社『出版年鑑』及び日本新聞協会『日本新聞年鑑』

図C インターネットの普及状況



注 「世帯普及率」は、「自宅・その他」において、個人的な使用目的のためにパソコン、携帯電話等によりインターネットを利用している構成員がいる世帯の割合。

資料 総務省「通信利用動向調査」

出典『統計でみる日本 2014』

表現9

情報を読む——統計資料の読み方・扱い方

資料などから情報を的確に読み取ったり、自分の考えを発信したりする活動を取り上げ、授業で扱いやすいようコンパクトにまとめました。

報告文や解説文では、調査結果や統計資料がグラフや表で示されていることがよくある。グラフや資料が示す情報を的確に読み取り、文章の内容を理解するための参考にしたり、自分の考えを述べるときの根拠にしたりできるようにしよう。

次ページにあげたグラフと表は、書籍・雑誌の発行部数、書籍の新刊点数、新聞の発行部数、インターネットの普及状況を示したグラフと、書籍・雑誌・新聞の発行部数の推移を示した表である。この資料をもとに以下の課題に取り組み、「書籍・雑誌・新聞等の紙メディアの将来」について考えてみよう。

1 問題意識の整理と資料の性格の確認

最初に、書籍や雑誌、新聞、インターネットに対する自分の印象を整理しておこう。また、資料の調査が行われた時期、調査を行った団体、資料に注記された点などを確認しておこう。

2 グラフと表の内容を分析する

次の手順で資料の内容の分析をしてみよう。

①表Aを参考に、図Aのグラフから読み取れる特徴は何か、まとめよう。

②表Aを参考に、図Bのグラフから読み取れる特徴は何か、まとめよう。

③図Cのグラフから読み取れる特徴は何か、まとめよう。

④①②③でまとめた内容の関連性に注意して、資料全体から読み取れることは何か、まとめよう。

3 自分の意見をまとめる

以上の結果をふまえ、「書籍・雑誌・新聞等の紙メディアの将来」についての自分の意見をまとめ、クラスで発表してみよう。



指導書・教材

指導書には、教材研究や評価に活用できる資料はもちろん、ワークシート・テスト問題・補充教材などを豊富に収録しました。

指導書

本体価格 一五、〇〇〇円（税別） ※「現代文編」「古典編」で別売になります。

指導資料

教材研究に役立つ資料や、実際の授業や評価で活用できる情報を豊富に掲載しています。

発問例集

指導資料に掲載した発問をまとめたデータを収録しています。

ワークシート

構成・内容理解シート ● 語句学習シート

基本テスト

短時間で基礎を養う小テスト。現代文編では漢字や語句、古文では文法、漢文では句法などについて出題します。

評価問題

定期考査などに使える問題を、各教材、難易度別に複数収録しています。

実力問題

教科書の教材と同じ著者の作品や、別の著者による同じテーマの文章などを素材にした実力問題を豊富に収録しています。

指導書別売品

■ 教師用教科書 本体価格三、〇〇〇円（税別）
指導書の「教師用教科書」と同じものです。

■ 指導資料PDF版 本体価格五、〇〇〇円（税別）
※「現代文編」「古典編」が一つになっています。

指導書の「指導資料」の紙面をPDFデータにしたものです。

補充教材

教科書の教材に関連する資料や、発展的に読むことができる作品などを収録しています。

教科書原文

教科書教材文の原文データを収録しています。

朗読CD

一部の教材について、朗読を収録した音声CDです。

学習課題ノート

別売の生徒用教材『学習課題ノート』のデータを同梱しています。

教師用教科書

教科書の紙面に、文章構造や要約、口語訳や文法の解説、「学習の手引き」の解答例など、授業に役立つ情報を青字で刷り込んだものです。

生徒用教材

■ 学習課題ノート 本体価格五、〇〇〇円（税別）
教科書準拠のワークブックです。別冊解答には、自習にも使える詳しい解説が付いています。

新大学入試に向けた問題例をダウンロード!!

新大学入試対応問題例

2020年度から始まる大学入学共通テストに向けて、大学入試センターによる過去2回の試行調査の出題傾向を参考に、教科書の題材や指導書に収録した補充教材を使用した問題例を作成しました。

比べ読み

文豪「現代文」の読み方... 手紙の書き方... 手紙の読み方... 手紙の書き方... 手紙の読み方... 手紙の書き方... 手紙の読み方... 手紙の書き方... 手紙の読み方... 手紙の書き方...

対話入りの設問

新設問題... 文豪「現代文」の読み方... 手紙の書き方... 手紙の読み方... 手紙の書き方... 手紙の読み方... 手紙の書き方... 手紙の読み方... 手紙の書き方... 手紙の読み方...

ダウンロード方法

- 1. 下記 URL から三省堂教科書ページへ
2. 対象書名を選択
3. 教科書ページの「資料ダウンロード」内にある サポート資料 からダウンロードページへ遷移
4. 認証情報を入力※
5. 各データをダウンロード

※認証には指導書本冊が必要になりますので、お手元にご準備ください。

三省堂教科書ページ

https://tb.sanseido-publ.co.jp/h-school/hs-kokugo/



画像は高等学校現代文Bのものです。



デジタル教材

指導者用デジタルテキスト

はじめに

●教科書の内容を最大限に活用すること

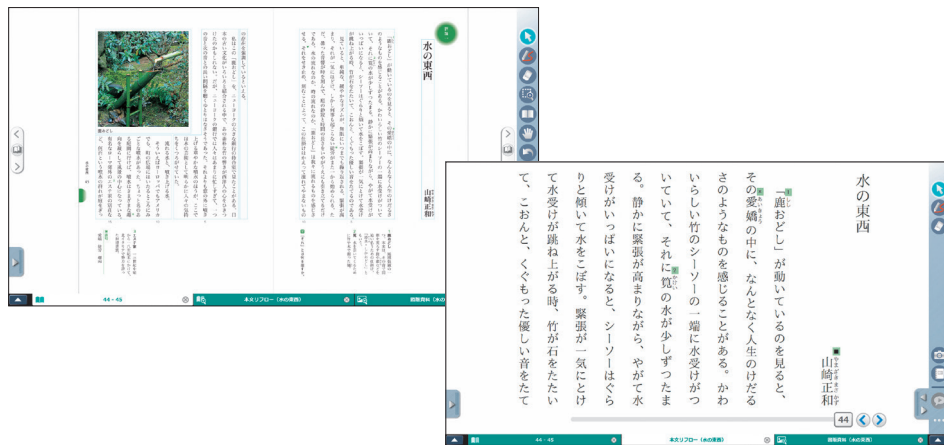
デジタルテキストでは、教科書本文の拡大提示、付録や図版資料のインデックスおよびその拡大提示など、教科書の内容を提示用の素材として、最大限に活用することをコンセプトに製作いたしました。

●CoNETSビューア

平成29年度版からは教科書会社14社が参画して開発した共通プラットフォームCoNETSビューアでのご利用になります。

▶CoNETSについて (<http://www.conets.jp/>)

CoNETSビューアでは、先生ごとにユーザーを登録することで、書き込み情報や履歴などをそれぞれに保有することができます。



※画面サンプルはすべて「精選国語総合」となっております。

指導者用デジタルテキスト 〈校内フリーライセンス〉※1

OS	ライセンス期間	価格	インストール方法
Windows 版	教科書利用期間一括※2	40,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード
Windows 版 単年度ライセンス	ご購入年度末まで	18,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード

学習者用デジタルテキスト 〈1端末1ライセンス〉※3, 4

OS	ライセンス期間	価格	インストール方法
Windows 版 / iOS 版	教科書利用期間一括※2	1,500円+税	ダウンロード

※1 校内のすべての端末にインストール可能です。なお、価格は1学年の価格です。

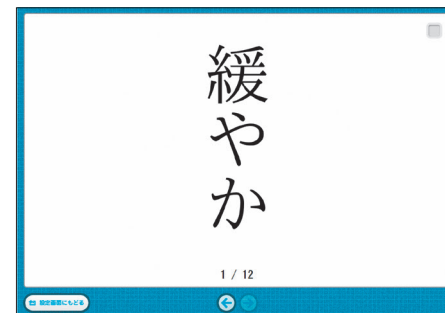
※2 収録されている検定教科書の使用期間中はご利用いただけます。

※3 教師用デジタルテキスト購入校のみ購入できます。

※4 インストールする端末(1端末)ごとにライセンス料金をお支払いいただきます。

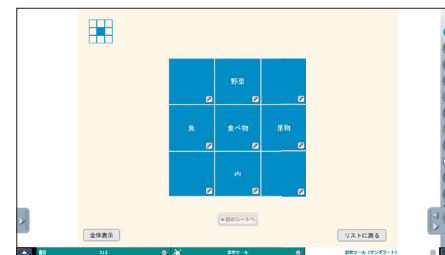
指導者用 豊富なコンテンツで授業をサポート

■漢字の読みフラッシュカード



教材で扱う漢字の読みをフラッシュカードで提示しながら確認・学習できます。

■思考ツール



デジタルテキストオリジナルのコンテンツも多数収録しています。

■コンテンツ一覧



「フラッシュカード」「図版資料」「人物相関図」など、さまざまなコンテンツを収録。

■オンライン辞書



授業での提示に特化した指導者用の辞書サイトをデジタルテキストのリンクからご利用いただけます。

●動作環境 指導者用 (2020年1月現在)

Windows 版	
OS	Windows 8.1 / Windows 10 (32bit / 64bit 対応)※1
ブラウザ	Internet Explorer 11
CPU	Intel Core i3以上推奨
メモリ	4GB以上
空き容量	4GB以上(ビューア1GB+教材3GB)
その他	.NET Framework 4.5.1以降

※ Microsoft, Internet Explorerおよび Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※1 Windows RT には対応していません。

動作環境や導入にあたっての条件等は、CoNETSのWebサイトに最新の情報をご確認ください。 <http://www.conets.jp/>

学習者用デジタルテキスト についての特徴や動作環境など、

その他詳細な情報は三省堂教科書・教材サイトをご覧ください。

●体験版DVD-ROMのお申し込みはeメールにてご連絡ください。

eメールアドレス: info-tbdt@sanseido-publ.co.jp

★三省堂教科書・教材サイト

<https://tb.sanseido.co.jp>

